

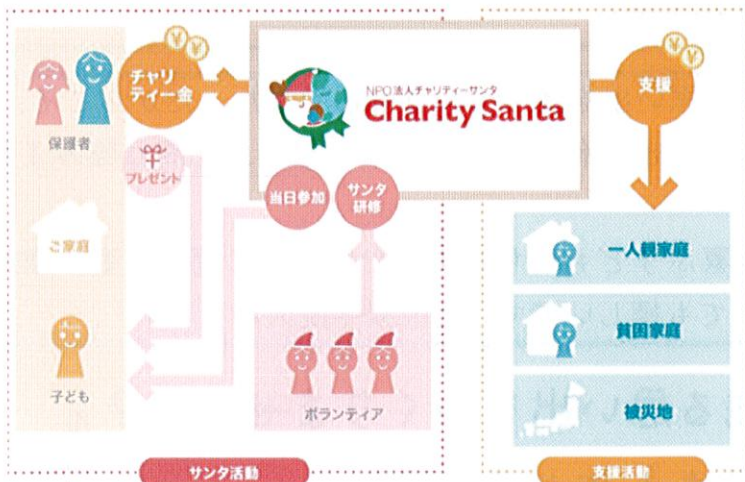


「世界中の子どもたちを笑顔にしたい」

そんな思いから、チャリティーサンタという活動は生まれました。

2008年から始まったこの活動は、私達チャリティーサンタがサンタクロースに扮し、申込があった子育て家庭の自宅へ、事前にお預かりしたプレゼントをお届けする取り組みです。サンタを呼ぶ家庭からはチャリティー金をお預かりし、貧困や被災など家庭環境に経済的な不安を抱えるご家庭の子ども達への支援活動を行います。

この活動に賛同してくださるサンタクロースのような温かい心を持ったあなたの思いが必要です。子どもや未来のために一緒に活動しませんか？



活動の仕組み



サンタを呼んだご家庭の様子

チャリティーサンタ甲府支部ってなに？



- ・2010年スタートの今年12年目！
- ・現メンバー数：68人
山梨大学、山梨県立大学の学生、
社会人を中心に活動中！
- ・代表：安藤拓己 山梨大学2年
- ・副代表：東條華佳 山梨県立大学4年



*会場に集まった参加者は全員マスクを着用し、消毒・換気を行なった上で実施しました。集合写真のみ近距離での撮影となっております。

サンタさんをお呼びするためには

応募期間：10月29日（金）～12月3日（金）

⚠️ ご応募数次第では制限も設けるためお早めにお申し込みください。詳しくはHPをチェック！

ご依頼家庭からの声



いざサンタさんが来ると少し照れながらも嬉しそうにニコニコしていました。去年は恥ずかしくて私にくっついて離れなかった子どもが、今年は1人で立ってお話している姿に改めて子どもの成長を感じることが出来ました。
寝る前には今日頂いた絵本を読み、今日会えた喜びとサンタさんが帰ってしまった寂しさなどで複雑そうでした。また、毎年素敵なプレゼントには私達も感動しています。ばあばは感動して泣いていました。



子ども達は、サンタさんはなんでも知っていると驚いていました。そして、インターホンが鳴る度に、サンタさんかな？と言っています。
ずっとサンタさんに会いたいと言っていた長男は、昨年くらいからサンタさんに会いたいから絶対起こしてねと言っていました。今回サンタさんが来てくれたことは、とっても嬉しかったようで、また来年も来てくれるかな～と今から言っています。次男は、サンタさんはお空にいると言って、今日も見てるかな～とよく言っています。ステキなクリスマスになりました。

スタッフの声



サンタさんに対面した時の子どもたちの表情や笑い声、サンタさんとの会話は、親御さんの心や記憶にとどまる素敵な思い出になるのではないかなと思います。
クリスマスの思い出がご家族の一生の思い出となるような、そんな時間を私たちはプレゼントしたいと思います。（山梨県立大学2年）



私自身子どもの頃はクリスマスに特別な思い出を持っていませんでした。だからこそ、訪問に行く子ども達には自分が特別な思い出を作ってあげようと思い、訪問に臨みました。
今振り返ると、プレゼントを受け取り喜ぶ子どもたちと笑顔で見守るご両親の姿。家族の思い出を作ることができたことがとても嬉しいです。（山梨学院大学4年）

サンタを呼んでお子さんの心に残る思い出をつくりませんか？

ご依頼心よりお待ちしております。
名義後援：甲府市

